

対象校No.

注4

学校コード F138310110404

注3

設置年度

令和

7年度

認可

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

注2

松山大学

情報学部

情報学科

(必要がある場合) ○○専攻

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正後大学設置基準適用)

学校法人松山大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

教務部

職名・氏名

フチョウ タムラマサフミ
部長 田村雅史

電話番号

089-926-7137 (内線: 5147)

(夜間)

089-926-7137 (内線: 5147)

e-mail

mu-kyomu@matsuyama-u.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合: 「○○大学」

・学部の設置の場合: 「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合: 「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合: 「○○大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合: 「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

情報学部

＜情報学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教育研究実施組織の状況	14
6. 附帯事項等に対する履行状況等	27
7. その他全般的事項	28

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人松山大学

(2) 大 学 名

松山大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒790-8578

愛媛県松山市文京町4番地2

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	アライ ヒデオ 新井 英夫 (令和3年1月)		
学 長	イケガミ マサト 池上 真人 (令和7年1月)		
学 部 長	ダン ユウヤ 檀 裕也 (令和7年4月)		
学科長等			

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報学部 情報学科 学士（情報学）	工学関係	4年	120人	2年次0人 3年次0人 4年次0人	480人		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区 分	対象年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考		
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期						
A 入学定員		人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	120人 120 (-) [-]	0人 (-) [-]	－	1.55倍	－			
	志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]					700 (-) [-]	(-) [-]
	受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]					637 (-) [-]	(-) [-]
	合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]					456 (-) [-]	(-) [-]
	B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]					(-) [-]	186 (-) [-]
入学定員超過率 B／A		－		－		－		－		－		1.55							

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ））書きとすると、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る届出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	186 [－] (－)	－ [－] (－)	
2 年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
3 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)
4 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)		
計													

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	186 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{186} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<情報学部 情報学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	主 要 授 業 科 目	単位数			基幹教員等の配置					員 基 幹 教 員 を 以 除 く の 教 員 （ 助 手 除 く ）		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
リベラル アーツ 科目群	人文科学分野	哲学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		哲学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		論理学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		論理学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		倫理学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		倫理学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		比較文化論Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		比較文化論Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		文章表現Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		文章表現Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		芸術（音楽）	1・2・3・4前			2							1	
		芸術（美術）	1・2・3・4後			2							1	
		心理学	1・2・3・4後			2							1	
	小計（13科目）	—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	8		
	社会科学分野	経済学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		経済学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		経営学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		経営学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		社会学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		社会学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		法学の基礎	1・2・3・4前			2							1	
		日本国憲法	1・2・3・4後			2							1	
		政治学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		政治学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		国際関係論Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		国際関係論Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		地域と福祉	1・2・3・4前			2							1	
	小計（13科目）	—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	8		
	自然科学分野	統計学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		統計学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		数学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		数学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		環境学Ⅰ	1・2・3・4前			2							1	
		環境学Ⅱ	1・2・3・4後			2							1	
		生物学	1・2・3・4前			2							1	
		物理学	1・2・3・4後			2							1	
		化学	1・2・3・4後			2							1	
		地学	1・2・3・4前			2							1	
		科学史	1・2・3・4後			2							1	
		薬と健康	1・2・3・4後			2							1	
		小計（12科目）	—	—	0	24	0	0	0	0	0	0	7	
	言語文化 科目	言語文化基礎科目	総合英語ⅠA	1前		1								5
			総合英語ⅠB	1後		1								5
			英語演習Ⅰ	1前		1								1
英語演習Ⅱ			1後		1								1	
小計（4科目）			—	—	4	0	0	0	0	0	0	0	5	
言語文化応用科目		英語プレゼンテーションⅠ	2・3・4前			2							1	
		英語プレゼンテーションⅡ	2・3・4後			2							1	
		英語コミュニケーションⅠ	2・3・4前			2							1	
		英語コミュニケーションⅡ	2・3・4後			2							1	
		英語ライティングⅠ	2・3・4前			2							1	
		英語ライティングⅡ	2・3・4後			2							1	
		英語リーディングⅠ	2・3・4前			2							1	
		英語リーディングⅡ	2・3・4後			2							1	
		小計（8科目）	—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	4	
言語文化講義科目		英語学Ⅰ	2・3・4前			2							1	
		英語学Ⅱ	2・3・4後			2							1	
		英語圏文学Ⅰ	2・3・4前			2							1	
	英語圏文学Ⅱ	2・3・4後			2							1		
小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	2		

【令和7年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置						員 基 幹 教 員 を 以 除 く の 教 員 （ 助 手 除 く ）
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
リベラル アーツ 科目 群	人文科学分野	哲学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1	
		哲学Ⅱ	1・2・3・4後		2							1	
		論理学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1	
		論理学Ⅱ	1・2・3・4後		2							1	
		倫理学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1	
		倫理学Ⅱ	1・2・3・4後		2							1	
		比較文化論Ⅰ（未開講）	1・2・3・4前		2							1	
		比較文化論Ⅱ	1・2・3・4後		2							1	
		文章表現Ⅰ	1・2・3・4前		2							1	
		文章表現Ⅱ	1・2・3・4後		2							1	
		芸術（音楽）	1・2・3・4前		2							1	
		芸術（美術）	1・2・3・4後		2							1	
		心理学	1・2・3・4後		2							1	
	小計（13科目）	—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	8	
	社会科学分野	経済学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
		経済学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		経営学の基礎Ⅰ（未開講）	1・2・3・4前		2								1
		経営学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		社会学の基礎Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
		社会学の基礎Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		法学の基礎（未開講）	1・2・3・4前		2								1
		日本国憲法	1・2・3・4後		2								1
		政治学の基礎Ⅰ（未開講）	1・2・3・4前		2								1
		政治学の基礎Ⅱ（未開講）	1・2・3・4後		2								1
		国際関係論Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
		国際関係論Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		地域と福祉	1・2・3・4前		2								1
	小計（13科目）	—	—	0	26	0	0	0	0	0	0	8	
	自然科学分野	統計学Ⅰ（未開講）	1・2・3・4前		2								1
		統計学Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		数学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
		数学Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		環境学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
		環境学Ⅱ	1・2・3・4後		2								1
		生物学（未開講）	1・2・3・4前		2								1
		物理学	1・2・3・4後		2								1
		化学	1・2・3・4後		2								1
		地学	1・2・3・4前		2								1
		科学史	1・2・3・4後		2								1
		薬と健康	1・2・3・4後		2								1
小計（12科目）		—	—	0	24	0	0	0	0	0	0	7	
言語文化基礎科目	総合英語ⅠA	1前	1									6	
	総合英語ⅠB	1後	1									6	
	英語演習Ⅰ	1前	1									1	
	英語演習Ⅱ	1後	1									1	
	小計（4科目）	—	—	4	0	0	0	0	0	0	0	9	
	言語文化応用科目	英語プレゼンテーションⅠ	2・3・4前	2									1
		英語プレゼンテーションⅡ	2・3・4後	2									1
		英語コミュニケーションⅠ	2・3・4前	2									1
		英語コミュニケーションⅡ	2・3・4後	2									1
		英語ライティングⅠ	2・3・4前	2									1
		英語ライティングⅡ	2・3・4後	2									1
		英語リーディングⅠ	2・3・4前	2									1
		英語リーディングⅡ	2・3・4後	2									1
小計（8科目）		—	—	0	16	0	0	0	0	0	0	4	
言語文化講義科目	英語学Ⅰ	2・3・4前	2									1	
	英語学Ⅱ	2・3・4後	2									1	
	英語圏文学Ⅰ	2・3・4前	2									1	
	英語圏文学Ⅱ	2・3・4後	2									1	
	小計（4科目）	—	—	0	8	0	0	0	0	0	0	2	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					員 基 幹 教 員 を 以 除 く の 数
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	健康文化科目	身体運動学	1・2・3・4前			2							1
		スポーツ医学	1・2・3・4後			2							1
		体育（教職）	1・2・3・4通			2							1
		小計（3科目）	—	—	0	6	0	0	0	0	0	0	3
	一般教育科目群	線形代数Ⅰ	1前			2		1					
		線形代数Ⅱ	1後			2		1					
		微分積分Ⅰ	1前			2				1			
		微分積分Ⅱ	1後			2				1			
		コミュニケーション技法論	1前			2							1
		アントレプレナーシップ入門	1前			2							1
		コンピュータ概論	1後			2		1					
		アートとデザイン	1前			4							1
小計（8科目）	—	—	0	18	0	2	0	1	0	0	3		
	演習科目	情報学部基礎セミナー	1前	○	2			11	3	2			
		専門セミナー	3通	○	4			11	3	2			
		卒業研究	4通	○	4			11	3	2			
		小計（3科目）	—	—	10	0	0	11	3	2	0	0	0
	共通専門科目	情報学概論	1前	○	2			11	3	2			
		プログラミングⅠ	1前・後	○	2			4	2				
		プログラミングⅡ	1後			2		1					
		実用情報学	1前	○	2			1					
		物理と情報処理	1後			2		1					
		情報とサステイナビリティ	1後			2							1
		情報社会・情報倫理	1後			2							1
		人工知能概論	1後			2		1					
		データ構造とアルゴリズム	2前			2			1				
		Webプログラミング	2前			2		1					
		データサイエンス入門	2前			2							1
		機械学習	2後	○	2		1						
		データサイエンスⅠ	2後	○	2		1						
		データサイエンスⅡ	3前	○	2		1						
ディープラーニング	3前	○	2		1								
自然言語処理	3・4後			2							1		
応用情報学	3・4後			2							3		
小計（17科目）	—	—	6	28	0	11	3	2	0	0	7		
	専門科目群	情報数学	1後			2			1				
		オペレーティングシステム	1後			2		1					
		Linux実践	1後			2		1					
		組込みシステム	2前			2							1
		プログラミング実践	2前			2		1					
		プロジェクトマネジメント	2前			2			1				
		半導体デバイス工学Ⅰ	2前			2		1					
		半導体デバイス工学Ⅱ	2後			2		1					
		情報ネットワークⅠ	2前	○	2					1			
		情報ネットワークⅡ	2後	○	2					1			
		IT概論Ⅰ	2前			2		1					
		IT概論Ⅱ	2後			2		1					
		データベース	2後			2			1				
		情報セキュリティ基礎	2後			2		1					
		アプリ開発Ⅰ	2後	○	2		1						
		アプリ開発Ⅱ	3前	○	2		1						
		情報セキュリティ対策	3前	○	2		1						
		デジタル回路設計Ⅰ	3前	○	2		1						
デジタル回路設計Ⅱ	3後	○	2		1								
クラウド開発	3後	○	2				1						
情報セキュリティ実践	3後	○	2				1						
情報システム開発	3後	○	4				1						
小計（22科目）	—	—	0	46	0	6	3	1	0	0	1		
	メディアデザイン専門科目	マルチメディア	1後			2		1					
		3Dモデリング基礎	1後			2							1
		3Dモデリング	2前			2							1
		数値計算とシミュレーション	2前			2		1					
		実写映像制作Ⅰ	2前	○	2		1						
		実写映像制作Ⅱ	2後	○	2		1						
		デジタル画像処理Ⅰ	2前	○	2					1			
		デジタル画像処理Ⅱ	2後	○	2					1			
		CGアニメーション基礎	2前			2							1
CGアニメーションⅠ	2・3後			2							1		
CGアニメーションⅡ	3・4前			2							1		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	主要 授業 科目	単位数			基幹教員等の配置					員基 ～ 助 教 手 を 以 除 く の 数
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	健康文化 科目	身体運動学	1・2・3・4前			2							1
		スポーツ医学	1・2・3・4後			2							1
		体育（教職）	1・2・3・4通			2							2
		小計（3科目）	－	－	0	6	0	0	0	0	0	0	4
	一般教育 科目群	線形代数Ⅰ	1前			2		1					
		線形代数Ⅱ	1後			2		1					
		微分積分Ⅰ	1前			2				1			
		微分積分Ⅱ	1後			2				1			
		コミュニケーション技法論	1前			2							1
		アントレプレナーシップ入門	1前			2							1
		コンピュータ概論	1後			2		1					
		アートとデザイン	1前			4							1
	小計（8科目）	－	－	0	18	0	2	0	1	0	0	3	
	演習科 目	情報学部基礎セミナー	1前	○	2			10	3	2			
		専門セミナー	3通	○	4			11	3	2			
		卒業研究	4通	○	4			11	3	2			
		小計（3科目）	－	－	10	0	0	11	3	2	0	0	0
	共通専門 科目	情報学概論	1前	○	2			10	3	2			1
		プログラミングⅠ	1前・後	○	2			4	2				
		プログラミングⅡ	1後			2		1					
		実用情報学	1前	○	2			1					
		物理と情報処理	1後			2		1					
		情報とサステイナビリティ	1後			2							1
		情報社会・情報倫理	1後			2							1
		人工知能概論	1後			2		1					
		データ構造とアルゴリズム	2前			2				1			
		Webプログラミング	2前			2		1					
		データサイエンス入門	2前			2							1
		機械学習	2後	○	2			1					
		データサイエンスⅠ	2後	○	2			1					
		データサイエンスⅡ	3前	○	2			1					
		ディープラーニング	3前	○	2			1					
	自然言語処理	3・4後			2							1	
	応用情報学	3・4後			2							3	
	小計（17科目）	－	－	6	28	0	11	3	2	0	0	8	
	専門 科目群	情報数学	1後			2			1				
		オペレーティングシステム	1後			2		1					
		Linux実践	1後			2		1					
		組込みシステム	2前			2							1
		プログラミング実践	2前			2		1					
		プロジェクトマネジメント	2前			2			1				
		半導体デバイス工学Ⅰ	2前			2		1					
		半導体デバイス工学Ⅱ	2後			2		1					
		情報ネットワークⅠ	2前	○	2					1			
		情報ネットワークⅡ	2後	○	2					1			
		IT概論Ⅰ	2前			2		1					
		IT概論Ⅱ	2後			2		1					
		データベース	2後			2			1				
		情報セキュリティ基礎	2後			2		1					
		アプリ開発Ⅰ	2後	○	2			1					
アプリ開発Ⅱ	3前	○	2			1							
	情報セキュリティ対策	3前	○	2			1						
	デジタル回路設計Ⅰ	3前	○	2			1						
	デジタル回路設計Ⅱ	3後	○	2			1						
	クラウド開発	3後	○	2				1					
	情報セキュリティ実践	3後	○	2				1					
	情報システム開発	3後	○	4			1						
	小計（22科目）	－	－	0	46	0	6	3	1	0	0	1	
	メディア デザイン 専門科目	マルチメディア	1後			2		1					
		3Dモデリング基礎	1後			2							1
		3Dモデリング	2前			2							1
		数値計算とシミュレーション	2前			2		1					
		実写映像制作Ⅰ	2前	○	2		1						
		実写映像制作Ⅱ	2後	○	2		1						
		デジタル画像処理Ⅰ	2前	○	2					1			
		デジタル画像処理Ⅱ	2後	○	2					1			
		CGアニメーション基礎	2前			2							1
	CGアニメーションⅠ	2・3後			2						1		
	CGアニメーションⅡ	3・4前			2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					員 基幹教員を以て除く の教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
メディアデザイン専門科目	CGアニメーションⅢ	3・4後			2							1
	Webデザイン	2後			2		1					
	数値モデリング	2後			2		1					
	Web制作	3前	○		2		1					1
	物理シミュレーション	3前	○		2		1					
	画像解析Ⅰ	3前	○		2		1					
	画像解析Ⅱ	3後	○		2		1					
	ゲームクリエイション基礎	2前			2							1
	ゲームデザイン	2後			2							1
	ゲームクリエイションⅠ	3前	○		2		1					1
	ゲームクリエイションⅡ	3後	○		2		1					1
	音響情報処理	3後	○		2		1					
小計（23科目）		—	—	0	46	0	5	0	1	0	0	4
社会実践科目群	プロジェクトデザイン	1後	○	2			8	1	2			
	プロジェクト実践	2通	○		4		5	2	1			
	マネジメント実践	3通	○		4		5	2	1			
	小計（3科目）	—	—	2	8	0	9	2	2	0	0	0
	キャリア探索	1前	○	2			1					1
	キャリアプランニング	1後			2							
キャリア形成支援	キャリア教育実践	2前・休・後	○		2			1				
	地域連携インターンシップ	3休・後	○		2		11	3	2			
	小計（4科目）	—	—	2	6	0	11	3	2	0	0	1
	小計（4科目）	—	—	2	6	0	11	3	2	0	0	1
周辺科目群	メディア論	1前			4							1
	経営科学	2通			4							1
	マーケティング論	2前			4							1
	ブランド・マネジメント論	3後			2							1
	地域ブランド論	3後			2							1
	流通コース特殊講義（デジタル・マーケティング論）	3後			2							1
	小計（6科目）	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	4
教職課程に関する科目	教師論	1後				2						1
	教育心理学	1後				2						1
	教育原理	1後				2						1
	情報科教育法Ⅰ	2前				2						1
	教育の方法と技術	2前				1						1
	ICT活用の理論と方法	2前				1						1
	教育と社会・制度	2前				2						1
	特別支援教育論	2前				2						1
	生徒・進路指導の理論と方法	2前				2						1
	教育相談	2前				2						1
	発達支援の理論と実践	2前				2						1
	比較教育制度学	2前				2						1
	学校経営と学校図書館	2前				2						1
	読書と豊かな人間性	2前				2						1
	情報科教育法Ⅱ	2後				2						1
	教育課程論（総合的な学習の時間の指導法を含む。）	2後				2						1
	特別活動の指導法	2後				2						1
	道徳教育の理論と方法	2後				2						1
	子ども理解演習	2後				2						1
	学校図書館メディアの構成	2後				2						1
	学習指導と学校図書館	2後				2						1
	教育実習入門	3前				1						3
	教育実習事前事後指導	4前				1						3
	教育実習Ⅱ	4前				2						1
	教職実践演習（中・高）	4後				2						4
小計（25科目）		—	—	0	0	46	0	0	0	0	0	9
司書及び司書教諭課程に関する科目	図書館概論	2前				2						1
	図書・図書館史	2前				1						1
	図書館利用者サービス	2前				2						1
	図書館情報資源概論	2前				2						1
	情報資源組織論Ⅰ	2前				2						1
	生涯学習概論	2後				2						1
	情報メディアの活用	2後				2						1
	図書館情報サービス	2後				2						1
	情報資源組織論Ⅱ	2後				2						1
	児童サービス	3前				2						1
	図書館マネジメント	3前				2						1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					員 基幹教員を以て除く の教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
メディアデザイン専門科目	CGアニメーションⅢ	3・4後			2							1
	Webデザイン	2後			2		1					
	数値モデリング	2後			2		1					
	Web制作	3前	○		2		1					1
	物理シミュレーション	3前	○		2		1					
	画像解析Ⅰ	3前	○		2		1					
	画像解析Ⅱ	3後	○		2		1					
	ゲームクリエイション基礎	2前			2							1
	ゲームデザイン	2後			2							1
	ゲームクリエイションⅠ	3前	○		2		1					1
	ゲームクリエイションⅡ	3後	○		2		1					1
	音響情報処理	3後	○		2		1					
小計（23科目）		—	—	0	46	0	5	0	1	0	0	5
社会実践科目群	プロジェクトデザイン	1後	○	2			8	1	2			
	プロジェクト実践	2通	○		4		5	2	1			
	マネジメント実践	3通	○		4		5	2	1			
	小計（3科目）	—	—	2	8	0	9	2	2	0	0	0
	キャリア探索	1前	○	2			1					1
	キャリアプランニング	1後			2							
キャリア形成支援	キャリア教育実践	2前・休・後	○		2			1				
	地域連携インターンシップ	3休・後	○		2		11	3	2			
	小計（4科目）	—	—	2	6	0	11	3	2	0	0	1
	小計（4科目）	—	—	2	6	0	11	3	2	0	0	1
周辺科目群	メディア論	1前			4							1
	経営科学	2通			4							1
	マーケティング論	2前			4							1
	ブランド・マネジメント論	3後			2							1
	地域ブランド論	3後			2							1
	流通コース特殊講義（デジタル・マーケティング論）	3後			2							1
	小計（6科目）	—	—	0	18	0	0	0	0	0	0	4
教職課程に関する科目	教師論	1後				2						1
	教育心理学	1後				2						1
	教育原理	1後				2						1
	情報科教育法Ⅰ	2前				2						1
	教育の方法と技術	2前				1						1
	ICT活用の理論と方法	2前				1						1
	教育と社会・制度	2前				2						1
	特別支援教育論	2前				2						1
	生徒・進路指導の理論と方法	2前				2						1
	教育相談	2前				2						1
	発達支援の理論と実践	2前				2						1
	比較教育制度学	2前				2						1
	学校経営と学校図書館	2前				2						1
	読書と豊かな人間性	2前				2						1
	情報科教育法Ⅱ	2後				2						1
	教育課程論（総合的な学習の時間の指導法を含む。）	2後				2						1
	特別活動の指導法	2後				2						1
	道徳教育の理論と方法	2後				2						1
	子ども理解演習	2後				2						1
	学校図書館メディアの構成	2後				2						1
	学習指導と学校図書館	2後				2						1
	教育実習入門	3前				1						3
	教育実習事前事後指導	4前				1						3
	教育実習Ⅱ	4前				2						1
	教職実践演習（中・高）	4後				2						4
小計（25科目）		—	—	0	0	46	0	0	0	0	0	9
司書及び司書教諭課程に関する科目	図書館概論	2前				2						1
	図書・図書館史	2前				1						1
	図書館利用者サービス	2前				2						1
	図書館情報資源概論	2前				2						1
	情報資源組織論Ⅰ	2前				2						1
	生涯学習概論	2後				2						1
	情報メディアの活用	2後				2						1
	図書館情報サービス	2後				2						1
	情報資源組織論Ⅱ	2後				2						1
	児童サービス	3前				2						1
	図書館マネジメント	3前				2						1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					員基 助教 手を以 除く の教
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
司書及び司書教諭課程に関する科目	図書館情報サービス演習	3前				2						2
	図書館サービス特論	3前				1						1
	学術情報流通論	3前				1						1
	図書館情報技術	3後				2						1
	情報資源の目録・分類演習	3後				2						2
	情報資源の保存・アーカイブ	3後				1						1
	図書館建築・設備	3後				1						1
	情報リテラシー	3後				1						1
	図書館実習	4後				2						2
	小計(20科目)	—	—	0	0	34	0	0	0	0	0	4
合計(188科目)		—	—	24	276	80	11	3	2	0	0	58
卒業要件及び履修方法												
リベラルアーツ科目群から、教養教育科目より人文科学分野、社会科学分野及び自然科学分野よりそれぞれ2単位以上、言語文化科目より4単位以上を含む24単位以上、専門科目群から、演習科目10単位、共通専門科目及び情報システム専門科目より40単位以上、社会実践科目群より10単位以上を含む92単位以上を修得し、合計124単位以上取得すること。〔履修登録の上限:44単位(年間)ただし、前年度のGPAが3.0以上の場合は、上限を50単位(年間)とする。〕												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					員基 助教 手を以 除く の教
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
司書及び司書教諭課程に関する科目	図書館情報サービス演習	3前				2						2
	図書館サービス特論	3前				1						1
	学術情報流通論	3前				1						1
	図書館情報技術	3後				2						1
	情報資源の目録・分類演習	3後				2						2
	情報資源の保存・アーカイブ	3後				1						1
	図書館建築・設備	3後				1						1
	情報リテラシー	3後				1						1
	図書館実習	4後				2						2
	小計(20科目)	—	—	0	0	34	0	0	0	0	0	4
合計(188科目)		—	—	24	276	80	11	3	2	0	0	64
卒業要件及び履修方法												
リベラルアーツ科目群から、教養教育科目より人文科学分野、社会科学分野及び自然科学分野よりそれぞれ2単位以上、言語文化科目より4単位以上を含む24単位以上、専門科目群から、演習科目10単位、共通専門科目、情報システム専門科目及びメディアデザイン専門科目より40単位以上、社会実践科目群より10単位以上を含む92単位以上を修得し、合計124単位以上取得すること。〔履修登録の上限:44単位(年間)ただし、前年度のGPAが3.0以上の場合は、上限を50単位(年間)とする。〕												

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
 - 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
 - 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

【基幹教員等の配置】

・認可された設置計画のとおり1名の基幹教員(志田 洋 教授)が令和7年9月就任のため令和7年度前期開講の「情報学部基礎セミナー」は教授10名、「情報学概論」は教授10名、基幹教員以外の教員1名となった。

【基幹教員以外の教員(助手を除く)】

- ・時間割編成上の理由により、「総合英語IA」及び「総合英語IB」の担当者を各1名増とした。
- ・体育(教職)について、時間割編成上の理由により担当者1名増とした。

【卒業要件】

本学部の教育課程においては、情報システムとメディアデザインの両分野を学べる特長があり、また認可時に情報システムに特化する必要はなかったとの文部科学省の審査委員会からの意見を踏まえて、共通専門科目、情報システム専門科目、メディアデザイン専門科目より40単位以上と卒業要件の一部を修正した。

- (注)・2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡潔書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合(例:「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更)や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合(例:「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更)については、記入しないでください。
 - ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
12 科目	131 科目	45 科目	188 科目	12 科目 [0]	131 科目 [0]	45 科目 [0]	188 科目 [0]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1 科目減の場合：△ 1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{2}{188} = \boxed{1.06} \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	松山短期大学（必要面積2,000㎡）と共用			
	校 舎 敷 地	2,813.31㎡	184,38.01㎡	0㎡	187,151.32㎡				
	そ の 他	1,909.44㎡	12,183.65㎡	0㎡	14,093.09㎡				
	合 計	4,722.75㎡	196,521.66㎡	0㎡	201,244.41㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	松山短期大学（必要面積1,900㎡）と共用 令和6年6月 ・収益事業用途エリア変更に伴い校舎面積（共用）増			
		16,295.34㎡ (13,110.92㎡)	52,691.34㎡ 52,614.86㎡ (52,691.34㎡) (52,614.86㎡)	0㎡ (0㎡)	68,986.68㎡ 68,910.20㎡ (65,802.26㎡) (65,725.78㎡)				
(3)教室・教員研究室		教 室	129室	教員研究室	16室 201室	大学全体 令和7年4月 ・教員研究室を情報学部のみの数値に修正			
(4)図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	大学全体での共用分を含む図書1,149,956冊 〔296,521冊〕学術雑誌15,481種〔9,270種〕機械・器具8,630点 令和7年3月 ・図書、学術雑誌冊数は本学蔵書との重複分精査等による変更 ・機械・器具点数は機器納入の増加及び遅延による変更	
		冊	種	種	点	点			
	〇〇学部	1,839〔306〕 2,057〔282〕 (1,839〔306〕) (2,057〔282〕)	1,509〔290〕 1,713〔264〕 (1,509〔290〕) (1,713〔264〕)	29 37〔17〕 (29 37〔17〕)	19〔16〕 (19〔16〕)	1,698 558 (51) (558)	0 (0)		
	計	1,839〔306〕 2,057〔282〕 (1,839〔306〕) (2,057〔282〕)	1,509〔290〕 1,713〔264〕 (1,509〔290〕) (1,713〔264〕)	29 37〔17〕 (29 37〔17〕)	19〔16〕 (19〔16〕)	1,698 558 (51) (558)	0 (0)		
(5)スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂	厚生補導施設				
		10,124.51㎡		2,329.04㎡	17,183.46㎡				
(6)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入には雑誌、電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コストを含む）を含む。 令和7年3月 ・図書購入費は本学蔵書との重複分精査等による変更 ・設備購入費は機器納入の遅延による変更
		教員1人当たり研究費等	600千円	600千円	図書購入費	24,989千円 30,571千円	8,000千円	8,000千円	
		共同研究費等	3,200千円	3,200千円	設備購入費	28,617千円 170,425千円	248,042千円 94,499千円	0千円	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,380千円	1,180千円	1,180千円	1,180千円	-	-		
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、手数料収入、寄付金収入、受取利息・配当金収入、雑収入 等					

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。

（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び

「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。）

・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消のまま黒字にしてください。

・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 学 校 名 称	松 山 大 学									収容定員充足率 0.7倍以下の 学科数	1	収容定員充足率 1.15倍以上 の学科数	1
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は 称 号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備 考		
経済学部 経済学科	4	400	-	1,600	学士 (経済学)	1.07	1.03	-	昭和37	愛媛県松山市文京町4番地2 愛媛県松山市御幸1丁目513番地1	令和7年度から入学定員変更（400→340）		
経営学部 経営学科	4	340	-	1,540	学士 (経営学)	1.05	1.01	-	昭和37	同上			
人文学部 英語英米文学科	4	110	-	440	学士 (英語英米文学)	0.94	-	-	昭和49	同上			
社会学部 社会学科	4	125	-	500	学士 (社会学)	1.09	1.06	-	昭和49	同上			
法学部 法学科	4	215	-	860	学士 (法学)	1.13	1.08	-	昭和63	同上			
薬学部 医療薬学科	6	100	-	600	学士 (薬学)	0.60	-	-	平成18	同上			
情報学部 情報学科	4	120	-	120	学士 (情報学)	1.55	-	-	令和7	同上			
大学全体		1,410	-	5,660	-	-	-	-	-	-			

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますので参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

<情報学部 情報学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
基(主専)	教授 (学部 長)	檀 裕也 (48) <令和7年4月> 博士(理学)	基(主専)	教授	檀 裕也 (48) <令和7年4月> 博士(理学)
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 マルチメディア 人工知能概論 Webデザイン ゲームクリエーションⅠ ゲームクリエーションⅡ キャリア探索 プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ			情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 マルチメディア 人工知能概論 Webデザイン ゲームクリエーションⅠ ゲームクリエーションⅡ キャリア探索 プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基(主専)	教授	平田 浩一 (70) <令和7年4月> 理学博士	基(主専)	教授	平田 浩一 (70) <令和7年4月> 理学博士
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ アプリ開発Ⅰ アプリ開発Ⅱ データサイエンスⅠ 地域連携インターンシップ			情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ アプリ開発Ⅰ アプリ開発Ⅱ データサイエンスⅠ 地域連携インターンシップ
基(主専)	教授	島田 毅 (62) <令和7年4月> 文学修士	基(主専)	教授	島田 毅 (62) <令和7年4月> 文学修士
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 コンピュータ概論 IT概論Ⅰ IT概論Ⅱ 情報セキュリティ対策 プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ			情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 コンピュータ概論 IT概論Ⅰ IT概論Ⅱ 情報セキュリティ対策 プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ
基(主専)	教授	小林 真也 (62) <令和7年4月> 工学博士	基(主専)	教授	小林 真也 (62) <令和7年4月> 工学博士
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 実用情報学 オペレーティングシステム プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ			情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 実用情報学 オペレーティングシステム プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基(主専)	教授	横田 毅彦 (59) <令和7年4月> 博士(工学)	基(主専)	教授	横田 毅彦 (59) <令和7年4月> 博士(工学)
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 半導体デバイス工学Ⅰ 半導体デバイス工学Ⅱ デジタル回路設計Ⅰ デジタル回路設計Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ			情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 半導体デバイス工学Ⅰ 半導体デバイス工学Ⅱ デジタル回路設計Ⅰ デジタル回路設計Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	志田 洋 (57) ＜令和7年9月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 データサイエンスⅡ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
その他	講師	志田 洋 (57) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※
基（主専）	教授	黒田 久泰 (54) ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 Linux実践 Webプログラミング プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	田中 健吾 (51) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 プログラミングⅡ 物理と情報処理 情報セキュリティ基礎 Web制作 プログラミング実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	阪本 裕文 (50) ＜令和7年4月＞ 博士（芸術）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 実写映像制作Ⅰ 実写映像制作Ⅱ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	松浦 一雄 (47) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 数値計算とシミュレーション 数理モデリング 物理シミュレーション 音響情報処理 プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ

【令和7年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	志田 洋 (57) ＜令和7年9月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 データサイエンスⅡ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
その他	講師	志田 洋 (57) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※
基（主専）	教授	黒田 久泰 (54) ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 Linux実践 Webプログラミング プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	田中 健吾 (51) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 プログラミングⅡ 物理と情報処理 情報セキュリティ基礎 Web制作 プログラミング実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	阪本 裕文 (50) ＜令和7年4月＞ 博士（芸術）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 実写映像制作Ⅰ 実写映像制作Ⅱ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	教授	松浦 一雄 (47) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 数値計算とシミュレーション 数理モデリング 物理シミュレーション 音響情報処理 プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	SKIBBE Henrik (46) ＜令和7年4月＞ Dr. rer. nat. (独国)
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 機械学習 ディープラーニング 画像解析Ⅰ 画像解析Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	柏木 紘一 (48) ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 クラウド開発 情報セキュリティ実践 プロジェクト実践 マネジメント実践 キャリア教育実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	浦山 康洋 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 情報数学 データ構造とアルゴリズム プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	高畠 嘉将 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（情報工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 プロジェクトマネジメント データベース 情報システム開発 地域連携インターンシップ
基（主専）	講師	岩崎 祐也 (39) ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	講師	森田 雅貴 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（都市情報学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ デジタル画像処理Ⅰ デジタル画像処理Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基（主専）	教授	SKIBBE Henrik (46) ＜令和7年4月＞ Dr. rer. nat. (独国)
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 機械学習 ディープラーニング 画像解析Ⅰ 画像解析Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	柏木 紘一 (48) ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 クラウド開発 情報セキュリティ実践 プロジェクト実践 マネジメント実践 キャリア教育実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	浦山 康洋 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 情報数学 データ構造とアルゴリズム プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	准教授	高畠 嘉将 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（情報工学）
		情報学概論 ※ プログラミングⅠ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 プロジェクトマネジメント データベース 情報システム開発 地域連携インターンシップ
基（主専）	講師	岩崎 祐也 (39) ＜令和7年4月＞ 修士（工学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 情報ネットワークⅠ 情報ネットワークⅡ プロジェクトデザイン プロジェクト実践 マネジメント実践 地域連携インターンシップ
基（主専）	講師	森田 雅貴 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（都市情報学）
		情報学概論 ※ 情報学部基礎セミナー 専門セミナー 卒業研究 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ デジタル画像処理Ⅰ デジタル画像処理Ⅱ プロジェクトデザイン 地域連携インターンシップ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	池上 真人 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ コミュニケーション技法論
その他	教授	細川(井上)美苗 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英語圏文学Ⅰ 英語圏文学Ⅱ
その他	教授	神谷 厚徳 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（言語コミュニケーション文化）
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語学Ⅰ 英語学Ⅱ
その他	教授	八島 吉明 (58) ＜令和7年4月＞ 修士（文学）※
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB
その他	教授	忽那 浩 (63) ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		情報社会・情報倫理 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ 教育の方法と技術 ICT活用の理論と方法 教職実践演習（中・高）
その他	教授	矢次 綾 (58) ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		比較文化論Ⅰ 比較文化論Ⅱ
その他	教授	長井 俊朗 (64) ＜令和7年4月＞ 教育学士
		文章表現Ⅰ 文章表現Ⅱ
その他	教授	松本 直樹 (61) ＜令和7年4月＞ 博士（経済学）
		経済学の基礎Ⅱ
その他	教授	大倉 祐二 (50) ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		社会学の基礎Ⅰ 社会学の基礎Ⅱ
その他	教授	槻木(加)玲美 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		環境学Ⅰ 環境学Ⅱ 地学
その他	教授	梶木 武治 (47) ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		スポーツ医学
その他	教授	田中 英登 (67) ＜令和7年4月＞ 医学博士
		体育（教職）

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	池上 真人 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		コミュニケーション技法論
その他	教授	細川(井上)美苗 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（学術）
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語リーディングⅠ 英語リーディングⅡ 英語圏文学Ⅰ 英語圏文学Ⅱ
その他	教授	神谷 厚徳 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（言語コミュニケーション文化）
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB 英語学Ⅰ 英語学Ⅱ
その他	教授	八島 吉明 (58) ＜令和7年4月＞ 修士（文学）※
		総合英語ⅠA 総合英語ⅠB
その他	教授	忽那 浩 (63) ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		情報社会・情報倫理 情報科教育法Ⅰ 情報科教育法Ⅱ 教育の方法と技術 ICT活用の理論と方法 教職実践演習（中・高）
その他	教授	矢次 綾 (58) ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		比較文化論Ⅰ 比較文化論Ⅱ
その他	教授	山下 尚位 (62) ＜令和7年4月＞ 修士（教育学）
		文章表現Ⅰ 文章表現Ⅱ
その他	教授	松本 哲人 (43) ＜令和7年4月＞ 博士（経済学）
		経済学の基礎Ⅱ
その他	教授	大倉 祐二 (50) ＜令和7年4月＞ 博士（文学）
		社会学の基礎Ⅰ 社会学の基礎Ⅱ
その他	教授	槻木(加)玲美 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		環境学Ⅰ 環境学Ⅱ 地学
その他	教授	梶木 武治 (47) ＜令和7年4月＞ 博士（医学）
		スポーツ医学
その他	教授	田中 英登 (67) ＜令和7年4月＞ 医学博士
		体育（教職）

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	田村 公一 (64) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※ マーケティング論 ブランド・マネジメント論 地域ブランド論
その他	教授	作田 良三 (53) ＜令和8年4月＞ 教育学修士※ 教育と社会・制度 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教職実践演習(中・高)
その他	准教授	西村 嘉人 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（学術） 総合英語ⅠA 総合英語ⅠB
その他	准教授	中塚 智之 (41) ＜令和7年4月＞ 博士（数理学） 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 経済学の基礎Ⅰ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 数学Ⅰ 数学Ⅱ
その他	准教授	牧本 公明 (46) ＜令和7年4月＞ 修士（法学）※ 法学の基礎 日本国憲法
その他	准教授	甲斐 朋香 (54) ＜令和7年4月＞ 修士（法学）※ 政治学の基礎Ⅰ 政治学の基礎Ⅱ
その他	准教授	新井 雄喜 (45) ＜令和7年4月＞ 博士（農学） 国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ

【令和7年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	村山 俊一郎 (68) ＜令和7年4月＞ 体育学士 体育（教職）
その他	教授	田村 公一 (64) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※ マーケティング論 ブランド・マネジメント論 地域ブランド論
その他	教授	作田 良三 (53) ＜令和8年4月＞ 教育学修士※ 教育と社会・制度 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教職実践演習(中・高)
その他	教授	福田 昇 (67) ＜令和7年4月＞ 修士（教育学） 総合英語ⅠB
その他	准教授	西村 嘉人 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（学術） 総合英語ⅠA 総合英語ⅠB
その他	准教授	前田 尊貴 (30) ＜令和7年4月＞ 博士（言語学） 総合英語ⅠA
その他	准教授	蔵前 和也 (38) ＜令和7年4月＞ 博士（言語コミュニケーション文化） 英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ
その他	准教授	中塚 智之 (41) ＜令和7年4月＞ 博士（数理学） 論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 経済学の基礎Ⅰ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 数学Ⅰ 数学Ⅱ
その他	准教授	牧本 公明 (46) ＜令和7年4月＞ 修士（法学）※ 法学の基礎 日本国憲法
その他	准教授	甲斐 朋香 (54) ＜令和7年4月＞ 修士（法学）※ 政治学の基礎Ⅰ 政治学の基礎Ⅱ
その他	准教授	新井 雄喜 (45) ＜令和7年4月＞ 博士（農学） 国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	川和田 晶子 (57) ＜令和7年4月＞ 修士（文化史学）※
		科学史 生涯学習概論 図書館概論 図書・図書館史 情報メディアの活用 図書館マネジメント 図書館情報技術 図書館情報サービス演習 情報資源の目録・分類演習 図書館サービス特論 学術情報流通論 図書館実習
その他	准教授	山内 行玄 (55) ＜令和7年4月＞ 博士（薬学）
		薬と健康
その他	准教授	武智 研志 (41) ＜令和9年4月＞ 博士（薬学）
		応用情報学 ※
その他	准教授	森岡 千穂 (51) ＜令和7年4月＞ 修士（情報学）※
		メディア論 応用情報学 ※
その他	准教授	森田 正大 (46) ＜令和8年4月＞ 博士（芸術工学）
		経営科学
その他	准教授	成田 景堯 (49) ＜令和9年4月＞ 修士（商学）※
		流通コース特殊講義 （デジタル・マーケティング論）
その他	准教授	伊勢本 大 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		教師論 特別支援教育論 子ども理解演習 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教育実習Ⅱ 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	日原 尚吾 (34) ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		教育心理学 生徒・進路指導の理論と方法 教育相談 発達支援の理論と実践 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	植田 佳宏 (63) ＜令和8年4月＞ 修士（政策科学）
		図書館利用者サービス 図書館情報サービス 図書館情報サービス演習 図書館情報資源概論 情報資源組織論Ⅰ 情報資源組織論Ⅱ 情報資源の目録・分類演習 情報資源の保存・アーカイブ 図書館建築・設備 情報リテラシー 図書館実習

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	川和田 晶子 (57) ＜令和7年4月＞ 修士（文化史学）※
		科学史 生涯学習概論 図書館概論 図書・図書館史 情報メディアの活用 図書館マネジメント 図書館情報技術 図書館情報サービス演習 情報資源の目録・分類演習 図書館サービス特論 学術情報流通論 図書館実習
その他	准教授	山内 行玄 (55) ＜令和7年4月＞ 博士（薬学）
		薬と健康
その他	准教授	武智 研志 (41) ＜令和9年4月＞ 博士（薬学）
		応用情報学 ※
その他	准教授	森岡 千穂 (51) ＜令和7年4月＞ 修士（情報学）※
		メディア論 応用情報学 ※
その他	准教授	森田 正大 (46) ＜令和8年4月＞ 博士（芸術工学）
		経営科学
その他	准教授	成田 景堯 (49) ＜令和9年4月＞ 修士（商学）※
		流通コース特殊講義 （デジタル・マーケティング論）
その他	准教授	伊勢本 大 (35) ＜令和7年4月＞ 博士（教育学） 9月7日 R7.9.1～R8.9.1
		特別支援教育論 子ども理解演習 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教育実習Ⅱ 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	日原 尚吾 (34) ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		教育心理学 生徒・進路指導の理論と方法 教育相談 発達支援の理論と実践 教育実習入門 教育実習事前事後指導 教職実践演習（中・高）
その他	准教授	植田 佳宏 (63) ＜令和8年4月＞ 修士（政策科学）
		図書館利用者サービス 図書館情報サービス 図書館情報サービス演習 図書館情報資源概論 情報資源組織論Ⅰ 情報資源組織論Ⅱ 情報資源の目録・分類演習 情報資源の保存・アーカイブ 図書館建築・設備 情報リテラシー 図書館実習

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	内倉 崇 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（薬学）
		化学
その他	講師	吉川 直輝 (33) ＜令和7年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		身体運動学
その他	講師	山本 希 (46) ＜令和7年4月＞ 修士（文学）※
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
その他	講師	泉 浩徳 (65) ＜令和7年4月＞ 社会福祉学修士※
		倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 地域と福祉
その他	講師	政本 香 (52) ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		心理学
その他	講師	福富 彩子 (44) ＜令和7年4月＞ 修士（音楽）
		芸術（音楽）
その他	講師	高畠(安田)麻子 (57) ＜令和7年4月＞ 学士（文学）
		芸術（美術）
その他	講師	西原 真治 (67) ＜令和7年4月＞ 修士（経営学）
		経営学の基礎Ⅰ 経営学の基礎Ⅱ
その他	講師	菊地 英明 (63) ＜令和7年4月＞ 学士（物理学）
		物理学
その他	講師	中井 一浩 (64) ＜令和7年4月＞ 理学修士
		生物学
その他	講師	Harry Francis CARLEY Ⅲ (64) ＜令和8年4月＞ M. A. ELT, M. A. EdTech. (豪国)
		英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
その他	講師	Nathan CROCKER (43) ＜令和8年4月＞ 修士（クリエイティブライ ティング）（新西蘭国）
		英語プレゼンテーションⅠ 英語プレゼンテーションⅡ
その他	講師	Julia Mika KAWAMOTO (55) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ

【令和7年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	内倉 崇 (48) ＜令和7年4月＞ 博士（薬学）
		化学
その他	講師	吉川 直輝 (33) ＜令和7年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		身体運動学
その他	講師	山本 希 (46) ＜令和7年4月＞ 修士（文学）※
		哲学Ⅰ 哲学Ⅱ
その他	講師	泉 浩徳 (65) ＜令和7年4月＞ 社会福祉学修士※
		倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 地域と福祉
その他	講師	政本 香 (52) ＜令和7年4月＞ 博士（心理学）
		心理学
その他	講師	福富 彩子 (44) ＜令和7年4月＞ 修士（音楽）
		芸術（音楽）
その他	講師	高畠(安田)麻子 (57) ＜令和7年4月＞ 学士（文学）
		芸術（美術）
その他	講師	西原 真治 (67) ＜令和7年4月＞ 修士（経営学）
		経営学の基礎Ⅰ 経営学の基礎Ⅱ
その他	講師	菊地 英明 (63) ＜令和7年4月＞ 学士（物理学）
		物理学
その他	講師	中井 一浩 (64) ＜令和7年4月＞ 理学修士
		生物学
その他	講師	Harry Francis CARLEY Ⅲ (64) ＜令和7年4月＞ M. A. ELT, M. A. EdTech. (豪国)
		総合英語ⅠA 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
その他	講師	Nathan CROCKER (43) ＜令和8年4月＞ 修士（クリエイティブライ ティング）（新西蘭国）
		英語プレゼンテーションⅠ 英語プレゼンテーションⅡ
その他	講師	Julia Mika KAWAMOTO (55) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ
その他	講師	角田 裕子 (42) ＜令和7年4月＞ 修士（英文学）
		総合英語ⅠB

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	西岡 久継 (47) ＜令和7年4月＞ 修士（経営）※
		アントレプレナーシップ入門
その他	講師	吉田 菊美 (37) ＜令和7年4月＞ 専門学校卒
		アートとデザイン
その他	講師	三谷 隆司 (59) ＜令和7年4月＞ 学士（神学）
		情報とサステナビリティ
その他	講師	藤田 博司 (60) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		データサイエンス入門
その他	講師	二宮 崇 (51) ＜令和9年4月＞ 博士（理学）
		自然言語処理
その他	講師	大塚 寛 (62) ＜令和9年4月＞ 博士（理学）
		応用情報学 ※
その他	講師	高橋 寛 (60) ＜令和8年4月＞ 博士（工学）
		組込みシステム
その他	講師	大沼 信 (40) ＜令和7年4月＞ 専門学校卒
		3Dモデリング基礎
		3Dモデリング
		CGアニメーション基礎
		CGアニメーションⅠ
		CGアニメーションⅡ
その他	講師	仙波 秀喜 (51) ＜令和9年4月＞ 学士（経済学）
		Web制作
その他	講師	新山 洋介 (44) ＜令和8年4月＞ 高等学校卒
		ゲームクリエイション基礎 ゲームデザイン
その他	講師	玉井 純平 (30) ＜令和9年4月＞ 専門学校卒
		ゲームクリエイションⅠ ゲームクリエイションⅡ
その他	講師	玉井 幸江 (63) ＜令和7年4月＞ 経済学士
		キャリアプランニング
その他	講師	藤原 一弘 (51) ＜令和8年4月＞ 修士（教育学）
		教育課程論（総合的な学習の時間 の指導法を含む。）

【令和7年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	西岡 久継 (47) ＜令和7年4月＞ 修士（経営）※
		アントレプレナーシップ入門
その他	講師	吉田 菊美 (37) ＜令和7年4月＞ 専門学校卒
		アートとデザイン
その他	講師	三谷 隆司 (59) ＜令和7年4月＞ 学士（神学）
		情報とサステナビリティ
その他	講師	藤田 博司 (60) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		データサイエンス入門
その他	講師	二宮 崇 (51) ＜令和9年4月＞ 博士（理学）
		自然言語処理
その他	講師	大塚 寛 (62) ＜令和9年4月＞ 博士（理学）
		応用情報学 ※
その他	講師	高橋 寛 (60) ＜令和8年4月＞ 博士（工学）
		組込みシステム
その他	講師	大沼 信 (40) ＜令和8年4月＞ 専門学校卒
		3Dモデリング
		CGアニメーション基礎
		CGアニメーションⅠ
		CGアニメーションⅡ
		CGアニメーションⅢ
その他	講師	福田 晃也 (26) ＜令和7年4月＞ 学士（理工学）
		3Dモデリング基礎
その他	講師	仙波 秀喜 (51) ＜令和9年4月＞ 学士（経済学）
		Web制作
その他	講師	新山 洋介 (44) ＜令和8年4月＞ 高等学校卒
		ゲームクリエイション基礎 ゲームデザイン
その他	講師	玉井 純平 (30) ＜令和9年4月＞ 専門学校卒
		ゲームクリエイションⅠ ゲームクリエイションⅡ
その他	講師	玉井 幸江 (63) ＜令和7年4月＞ 経済学士
		キャリアプランニング
その他	講師	藤原 一弘 (51) ＜令和8年4月＞ 修士（教育学）
		教育課程論（総合的な学習の時間 の指導法を含む。）

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	梅田 崇広 (32) ＜令和8年4月＞ 博士（教育学）
		特別活動の指導法
その他	講師	班 婷 (37) ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		教育原理 比較教育制度学 道德教育の理論と方法
その他	講師	日野 弘子 (69) ＜令和8年4月＞ 教育学士
		学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 児童サービス
その他	講師	戸刈 真人 (63) ＜令和8年4月＞ 文学士
		読書と豊かな人間性 学習指導と学校図書館

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	梅田 崇広 (32) ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		教師論 特別活動の指導法
その他	講師	班 婷 (37) ＜令和7年4月＞ 博士（教育学）
		教育原理 比較教育制度学 道德教育の理論と方法
その他	講師	日野 弘子 (69) ＜令和8年4月＞ 教育学士
		学校経営と学校図書館 学校図書館メディアの構成 児童サービス
その他	講師	戸刈 真人 (63) ＜令和8年4月＞ 文学士
		読書と豊かな人間性 学習指導と学校図書館

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）（その2の2）（その2の3）に準じて作成してください。
- ・ なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和4年10月1日施行）の適用以前については、改正前様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員を含む。））：その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」（改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」）の順に記入してください。
- ・ 改正後大学設置基準等（令和4年10月1日施行）の適用以降については、主要授業科目にあ。
- ・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間（年月日）を上段「学位」の下へ記入してください。
- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・長井 俊朗 教授 退職により、山下 尚位 講師へ担当者変更
- ・松本 直樹 教授 併設する短期大学学長の業務に専念するために松本 哲人 教授へ担当者変更
- ・時間割の編成上の理由により、村山 俊一郎 講師を「体育（教職）」の担当者として追加
- ・池上 真人 教授 学長就任に伴い、 福田 昇 教授、前田 哲貴 准教授及び蔵園和也 准教授へ担当者変更
- ・伊勢本 大 准教授 サバティカル取得(令和7年9月1日～令和8年9月1日)のため、「教師論」の担当を梅田 崇広 講師の採用を前倒しして変更
- ・クラス増設のため「総合英語ⅠA」の担当者としてHarry Francis CARLEY Ⅲ 講師の採用を前倒しして追加
- ・クラス増設のため「総合英語ⅠB」の担当者として角田 裕子 講師を追加
- ・時間割編成上の理由により、大沼 信 講師の採用を後倒しし、「3Dモデリング基礎」の担当者を福田 晃也 講師へ変更

- † 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。
原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。
なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。）
 - ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）」の設置の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第二条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2) -② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（α）の4分の3以上
15 名	8 名	12 名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。

- ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数」として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）	助手（A''）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（B'）	助手（B''）
11	3	2	0	16	16	0	10	3	2	0	15	15	0
(10)	(3)	(2)	(0)	(15)	(15)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（C'）	助手（C''）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（D'）	助手（D''）
11	3	2	0	16	16	0	11	3	2	0	16	16	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、

「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」として記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、

「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）」欄には「－」を記入してください。

・現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、現在（報告時）の状況に記入した数字に、教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、

現在（報告時）の状況に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 70 歳	1 名	3 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、

「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{16}{16} = \boxed{100} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{16}{16} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{1}{15} = \boxed{6.66} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C''）}}{\text{設置時の計画（A''）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3)－① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし									
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。

就任した後に辞任した教員は、以下「(3)－②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」

・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」

・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし									
合 計（ F ）						後任補充状況の集計（ G ）					
辞任した教員数			担当科目数の合計（ a ） + （ b ） + （ c ）			①の合計数（ a ）		②の合計数（ b ）		③の合計数（ c ）	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計

(注)・一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）

・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」

・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」

・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合 計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）				
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）	
0	人	必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修
		選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択
		自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計 0 科目

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{16} = 0 \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

0 人

(注)・(3)－①、(3)－②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。

・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和7年)	二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	【認可】 遵守事項 本学の教育研究の主たる拠点となる文京キャンパスと健康文化科目や課外活動で利用する総合運動施設となる御幸キャンパスとは、0.5キロメートルの至近距離に所在していることから、両キャンパス間の移動については、バイクや自転車だけでなく徒歩での移動も可能であり、学生及び教員に支障は生じていないものと判断している。また、健康文化科目の内、文京キャンパスで開講する「身体運動学」「スポーツ医学」については、2時限目に割り当てることで、教員は授業終了後の昼休憩を活用することで余裕をもった移動が可能となるように配慮している。 また、課外活動においても、大半の団体・サークルにおいては、全体練習を5時限目終了（17時30分）後の18時開始に設定していることから、参加する学生は活動に支障ないものと判断をしている。	履行済
認 可 時 (令和7年)	教育にふさわしい環境確保の観点からアドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。	【認可】 遵守事項 本学部で定めたアドミッション・ポリシーを踏まえ、多様な入学選抜を実施するため、選抜方法として、一般選抜、総合型選抜及び学校型推薦選抜の3つの区分により入学選抜を実施した。 一般選抜においては、本学で個別学力試験を課す「一般選抜」と大学共通テストを利用する「共通テスト利用選抜」を実施した。総合型選抜では、出願資格により「成績優秀者」「資格取得者」「探究活動」に分けて入学試験を実施し、学校型推薦選抜では、「指定校推薦型選抜」として、指定する高等学校・中等教育学校の学校長からの推薦に基づき、調査書等のほか小論文や面接による選考により実施した。 入学後に入学生を対象としたアセスメント・テストや入学者の高等学校での学習状況等から、本学部のアドミッション・ポリシーに基づいた入学者の確保ができたことと評価している。 ただし、設置認可にあたっての学生確保の見通しや本学部への出願状況、さらには隣接する国立大学等の出願状況等を勘案して歩留まり率を設定するも、想定以上に歩留まり率が高かったため、入学定員120名に対して186名の入学者があり、大幅な定員超過となった。今後は学生への教育活動に支障を来さないように最善を尽くしていく。	履行中

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<情報学部 情報学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 施設・設備 コンピュータ室（2室）設置のパソコンの台数 Windows（40台）とMacPC（40台）	① 入学定員超過により、設置台数の増加を検討中

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ・松山大学各学部教授会規則第7条に基づき情報学部FD委員会を設置した。 ・松山大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程に基づき、情報学部長が構成員として当該委員会に参画し、全学的なFD活動についても今後取り組んで行く予定である。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 現時点で未開催である。（今後開催する予定） c 委員会の審議事項等 未開催 ② 実施状況 a 実施内容 ・情報学部FD研修会の実施を予定している。（2025年9月25日15:30～予定） ・その他教員の資質の維持向上の方策について検討している。 b 実施方法 外部講師を招聘して情報学部FD研修会を実施する予定である。 c 開催状況（教員の参加状況含む） 現時点で未開催である。（今後開催する予定） d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 現時点で未開催である。（今後開催する予定） ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 前学期末（7月）および後学期末（1月）に実施する予定である。 b 教員や学生への公開状況、方法等 教員および学生に松大UNIPA（学内情報システム）を使って開示する。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

- a 委員会の設置状況
- b 委員会の開催状況（回数や開催日など）
- c 委員会の審議事項等
- d その他

② 審議状況

- a 審議した内容
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

松山大学に開設した情報学部は、令和7年度入学者としてアドミッションポリシーに基づく情報の専門分野に志向性の高い学生を確保し、本年4月に計画のとおりスタートした。愛媛県内の高等学校等や地域の企業・団体等から期待する声も多く寄せられ、社会実践科目群の協力企業団体数は76と増えた。まだ始まったばかりではあるが、設置の趣旨・目的にも掲げたデジタル技術による課題の解決といった社会のニーズを捉えている様子が窺える。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和9年3月頃 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和9年3月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

・令和8年度に実施する自己点検・評価をもって令和9年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受ける予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。